

工 事 番 号							
設計年度	令和 4 年度		河川災害埋塞土撤去工事（普通河川西野川） 災害復旧事業 三原市西宮一丁目外 令和 3 年 災 害 仕 様 書				
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
施工延長 L=600m 河川浚渫 整地 V=1,100m3 V=300m3							

特 記 仕 様 書

第 1 章 総則

第 1 節 適 用

- 1 本特記仕様書は、三原市西宮一丁目外 河川災害埋塞土撤去工事（普通河川西野川）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和 4 年 8 月 広島版※土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。（<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>）
 - ・その他関連規格類

第 2 章 施工条件

第 1 節 用地

- 1 原形復旧とする。

第 2 節 施工時間（施工に際しては地元調整を十分に行ったうえで作業を進めること。）

- 1 施工時間 8:30～17:00（作業可能時間）

第 3 節 安全対策

- 1 交通誘導員・警戒船・保安要員
作業期間中, 交通誘導員を 2（人／日）見込んでいる。
- 2 保安施設

工事標示板	現道工事における保安施設のうち, 「工事標示板」の標準様式については, 土木工事共通仕様書のとおりとすること。
工事情報看板等	路上工事に関する情報を歩行者や工事現場周辺の住民に周知するため, 工事情報看板及び工事説明看板を設置すること。標準様式は土木工事共通仕様書のとおりとすること。

第 4 節 工事用道路

- 1 一般道路

使用期間	工事施工期間
使用時間	8 時 3 0 分～ 1 7 時
工事中・後の処置	随時 清掃, 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。）

第5節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において 300m² 以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは 30 日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第6節 その他

1 工事用機資材等の仮置き

受注者が責任を持って確保すること。

第3章 設計金額

第1節 堆積土量

施工に先立ち現地測量を実施し、計画図面の作成および埋塞土量の算出を行い発注者と協議を行うこと

第2節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和4年8月 広島県）『1-1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 工事保険等

1 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない

い。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

2 法定外の労災保険の付保

- （１）受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。
- （２）受注者は、建設工事請負契約約款第 54 条に基づき、法定外の労災保険契約を締結したときは、その証券またはこれに代わるものを速やかに監督員に提示しなければならない。
- （３）法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第 5 章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
河川修繕		式		1	レベル1
河川土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	【土砂 上記以外(小規模)】 【標準】	m3		1,100	レベル4
掘削補助機械搬入搬出		式		1	レベル4
土砂等運搬	【土砂】	m3		1,100	レベル4
整地	【敷均し(ルーズ)】	m3		300	レベル4
積込(ルーズ)	【土砂】	m3		1,100	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		30	レベル4
直接工事費					
共通仮設費率分					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					

工事数量総括表

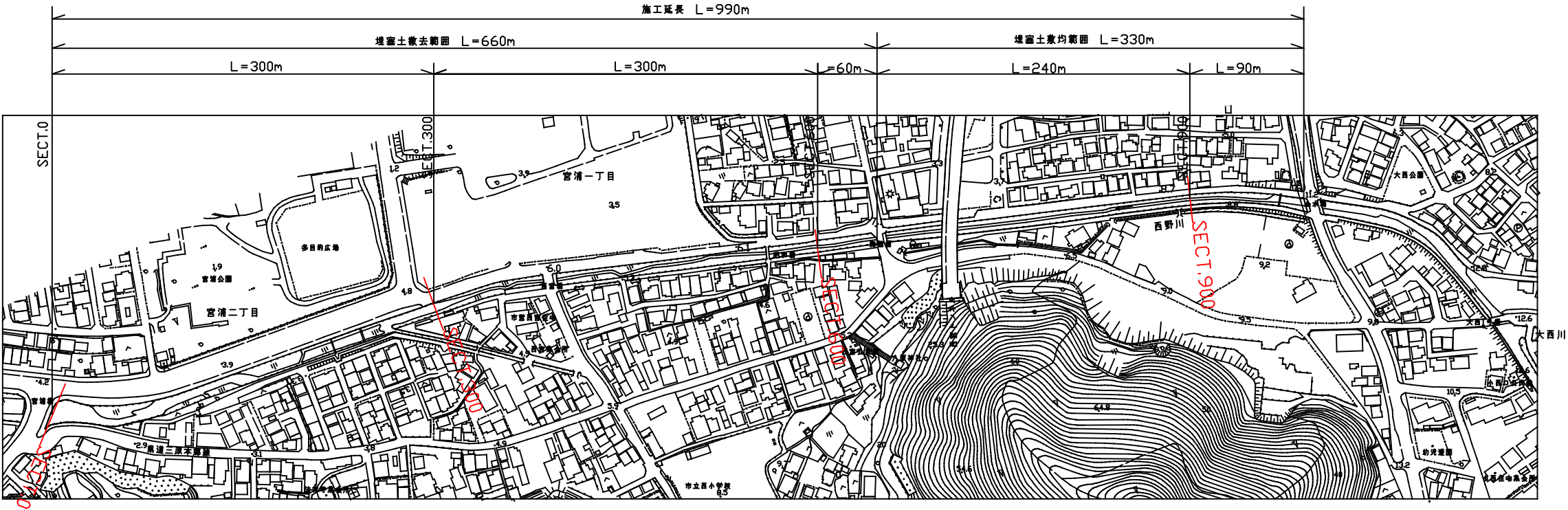
頁0 -0002

[illegible]

図面番号	1 / 1	縮尺	図 示
工 種	河川災害埋塞土撤去工事		
種 別	設計図	番号	1/1
河川名	普通河川 西野川		
工事箇所	三原市西宮一丁目外		
三原市			

平面図

S=1:2,000

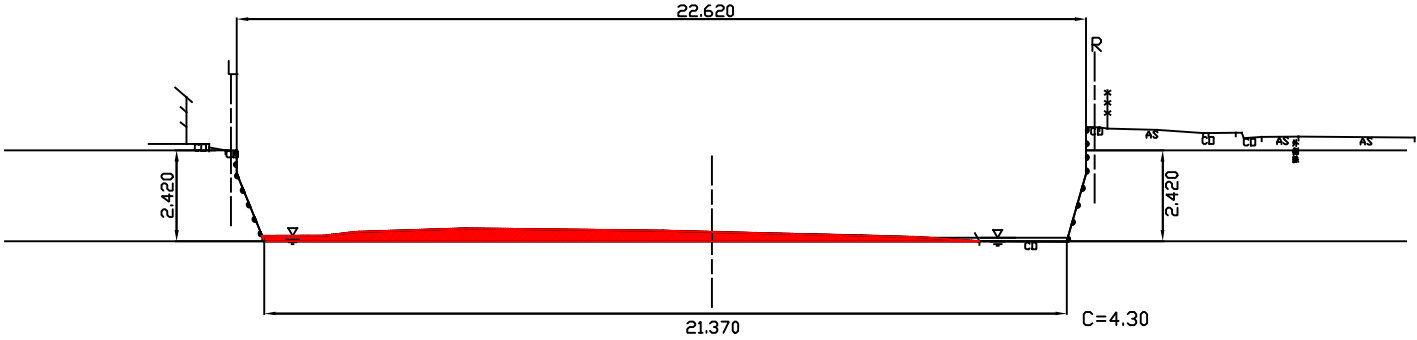


横断図

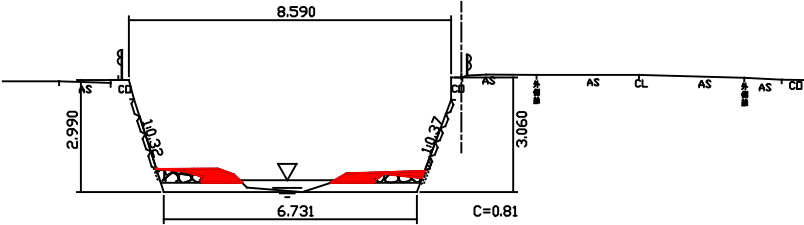
S=1:100

SECT.0

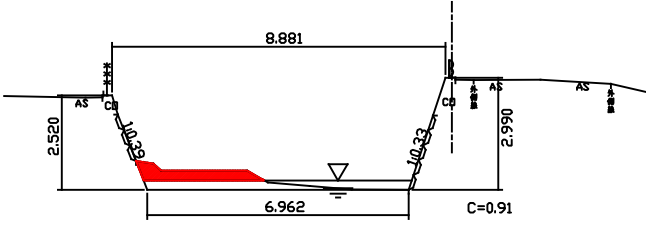
DL=0.00



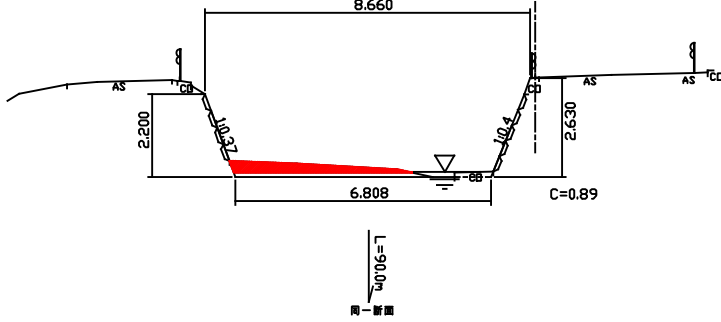
SECT.300



SECT.600



SECT.900



参考資料

河川災害埋塞土撤去工事（普通河川西野川）

三原市西宮一丁目外

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-05.01.01(0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分 消費税率 (%)	01 河川工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%) 10		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
河川修繕					Y1B02 レベル1
河川土工	1	式			Y1B0201 レベル2
掘削工	1	式			Y1B020101 レベル3
掘削 【土砂 上記以外(小規模)】 【標準】	1,100	m3			Y1B02010101レベル4 D=0
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	1,100	m3			SPK22040001 00 梅観橋～宮浦橋区間 単第0 -0001 表
掘削補助機械搬入搬出	1	回			Y1B02020105レベル4
掘削補助機械搬入搬出	1	回			SPK22040016 00 単第0 -0002 表
土砂等運搬 【土砂】	1,100	m3			Y1B02010102レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
不整地運搬車 5,000m3未満 BH(クロウラ型) 山積0.45/平積0.35m3	1,100	m3			S1010005 00 梅観橋～宮浦橋区間 単第0 -0003 表
整地 【敷均し(ルーズ)】	300	m3			Y1B02010105レベル4
整地 敷均し(ルーズ) 標準(10,000m3未満) 障害無し	300	m3			SPK22040003 00 金水橋～梅観橋区間 単第0 -0005 表
積込(ルーズ) 【土砂】	1,100	m3			Y1B02010108レベル4
積込(ルーズ) 土砂 平均施工幅1m以上2m未満	1,100	m3			SPK22040007 00 単第0 -0006 表
残土処理工	1	式			Y1B020108 レベル3
土砂等運搬 【土砂】	1,100	m3			Y1B02010802レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離9.0km以下(7.0km超)	1,100	m3			SPK22040002 00 梅観橋～宮浦橋区間 単第0 -0007 表
残土等処分	1,100	m3			Y1B02010803レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
残土受入費	1,100	m3			#0041 F0001 00
仮設工	1	式			Y1B0208 レベル2
交通管理工	1	式			Y1B020821 レベル3
交通誘導警備員	30	人			Y1B02082101 レベル4
交通誘導警備員B	30	人			R0369 00
※※直接工事費※※ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
※※共通仮設費計※※					
※※純工事費※※					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
※※工事原価※※					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
※※工事価格※※					
※※消費税相当額※※ 計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費 内訳表

頁0 -0006

[illegible]

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 22.76% 労務構成比: 69.45% 材料構成比: 7.79% 市場単価構成比: 0.00%

SPK22040001
標準以外
梅観橋～宮浦橋区間
1
m3 当り
2,362.90000

単第0 -0001 表
標準単価:

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	22.76%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.79%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 F=8 土砂 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0008

掘削補助機械搬入搬出

SPK22040016

單第0 -0002 表

1

回　　当り

機械構成比:	27.13%	勞務構成比:	72.87%	材料構成比:	0.00%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	40,680.00000
--------	--------	--------	--------	--------	-------	----------	-------	-------	--------------

[illegible]

施工単価表

頁0 -0009

不整地運搬車
5,000m³未満

S1010005

單第0 -0003 表

BH(クローラ型) 山積0.45/平積0.35m3

梅観橋～宮浦橋区間

100

m3 当り[illegible]

施工単価表

頁0 -0010

不整地運搬車運転（賃料）
クローラ型 ダンプ 全旋回式 6~7t積

S9021

單第0 -0004 表

排出ガス対策型2次基準

目 当 り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0011

整地
敷均し(ルーズ)
機械構成比: 25.57%
労務構成比: 50.73%
標準(10,000m3未満) 障害無し
材料構成比: 23.70%

SPK22040003
金水橋～梅観橋区間
市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0005 表
1
標準単価: 113.02000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	25.57%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	50.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	23.70%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 敷均し(ルーズ) 障害無し			B=1 標準(10,000m3未満)		

施工単価表

積込(ルーズ)
土砂
機械構成比: 31.31% 労務構成比: 55.89% 材料構成比: 12.80% 市場単価構成比: 0.00%

SPK22040007
平均施工幅1m以上2m未満

単第0 -0006 表
標準単価: 1
275.13000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3	31.31%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00010 MTPT00010
運転手(特殊)	55.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.80%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=3 平均施工幅1m以上2m未満		

施工単価表

頁0 -0013

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 47.26%

SPK22040002

DID区間有り 距離9.0km以下(7.0km超)

材料構成比: 37.92%

梅観橋～宮浦橋区間

市場単価構成比: 14.82%

0.00%

単第0 -0007 表

1

標準単価:

m3 当り

1,659.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.26%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=39 距離9.0km以下(7.0km超)			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=2 DID区間有り		

数量総括表

[illegible]

位置図

河川災害埋塞土撤去工事(普通河川西野川)



国土地理院引用